



1985年度夏季輸送計画 提案さる

「増収」一辺倒の当局姿勢許さず、取場要求実現にむけ取り組みを強化



85. 5. 27

No. 1948

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

「7/20(土) 8/18(日) 夏季ダイヤ」休日・週末・臨時特急

五月二一日の団体交渉において当局は、「一九八五年度夏季輸送計画」について、次のとおり提案した。

「夏季輸送計画」提案の内容

I 輸送計画提案の考え方

輸送力設定をピーク期間に重点化し、都心から直通の特急列車の増発及び快速列車の延長を主体に増強を行い、効率的輸送と収入の確保を図る。

1. 夏季ダイヤ設定期間
七月二〇日(土)から八月十八日(日)までの三〇日間。

2. 輸送力設定計画

- ① 特急列車：…週末特急の平日運転のほか臨時列車を運転し輸送力の増強を行う。
- ② 快速列車：…内房線は館山、外房線は安房鴨川（一部勝浦）まで延長運転と臨時運転を行う。
- ③ 特急、快速列車の設定本数

(終日下り片道)

線別	区分	平日			休日		
		特急	快速	計	特急	快速	計
内房線	本年	13 ④	3 ◇	16	14 ②	3	17
	前年	13 ④	2	15	13 ①	3	16
	増減	—	1	1	1	—	1
外房線	本年	12 ③	2	14	14 ②	4	18
	前年	11 ②	2	13	12 ①	4	16
	増減	1	—	1	2	—	2

(注) 特急欄○印内は臨時、快速欄◇は西局設定の内訳を示す

- 3. 始発駅の変更
9013M(さざなみ71号)月土曜両国始発
9022~23M(わかしお5号)〃大船始発
- 4. ①特急列車の停車駅
内房線——保田/富浦間に入込、引上げの有効時間帯の列車を全て停車させ、客扱いを行う。
- 外房線——鵜原及び安房天津に一部列車を臨

時停車させ、客扱いを行う。

○ 総武本線——横芝に一部列車を停車させ、客扱いを行う。

② 快速列車の停車駅
内房・外房線——海水浴地帯に臨時停車させ、客扱いを行う。

5. その他

① 増発、延長運転する快速列車のうち、15両編成については、上総一の宮駅で分割・併合作業を行う。

② 臨時列車運転に伴い、車両運用上、快速列車の一部運休する。

③ 車両の運用変更に伴い、一部定期快速列車の編成変更を行う。

II 夏季ダイヤ実施前後の輸送計画

7月6日(土)~7月14日(日)までと、8月24日(土)~9月24日(日)までの各土、休日には内房、外房線に週末特急及び臨時特急列車を運転する。

動労千葉は、以上の提案に対し、明確な労働条件を早急に提示することを要求したが、職場要求を集約し、要求実現にむけて取り組むこととする。

夏季休業前と休業中

夏季休業は、五月二〇日付で、一九八五年度夏季手当支払いについて、次のとおり申し入れた。

- 1. 職員および準職員については、支払い日現在の基準内賃金の2・5カ月分を支払うこと。
- 2. 休職、停職、減給中の職員であっても、他の職員と同様に支払うこと。
- 3. 臨時雇用員については、支払い日現在の賃金65日分を支払うこと。
- 4. 上記支払い日は、一九八五年六月十五日とすること。